

令和7年度

パピーナ南荻窪保育園

すくわくプログラム

テーマ： かたち

テーマを設定する

遊びを通して楽しみながら、絵合わせパズルや積み木などを使用し、形を認識するだけでなく、手先の器用さや集中力も高め、「かたち」への理解を深めることに期待する。

活動 かたちの認識

絵合わせの意味を理解し、完成した喜びを体験する

活動スケジュール

3歳児クラス

日にち	令和7年4月11日
時間	30分
参加人数	10人

環境をデザインする

- 準備した物 花、動物、昆虫の絵合わせカード

探究活動を実践する

●活動内容

1枚の絵になるように並べる

どんな絵が完成するかを想像する

●子どもたちの様子

2枚のカードで絵合わせを見せると「下、こっち!」「ちがうよ!」と声はあがり、子ども達は、知っている言葉を使って一生懸命に伝えようとしていた。言葉だけでなく、手でカードの形を示したり、向きを変えたりして、工夫しながら表現する様子が見られた。「昆虫が好き!」「かわいい!」「花がやりたかった!」など、カードへの関心も高く、話が広がる様子が見られた。自分で完成させた絵の名前を教えてくれる姿が見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

始まる前から期待感を持って楽しみにしている子が多かった。担任がそれぞれ1人ずつ名前を呼ぶことで子どもたちは安心感を持って前に出てきて絵合わせ遊びをすることができていたように感じた。また事前に子どもたちが座る座席を考えて決めていたので集中して取り組む事ができていた。引き続き活動に集中して取り組むことができるような座席を考えていきたい。

講師より

「お勉強は?」とたずねる子の姿からは、学ぶことへの期待が感じられた。絵合わせを通じて、子どもたちは遊びの中で自然と形の違いや向きに気づき、楽しみながら取り組む様子が見られた。体験から、形への関心や考える力が少しずつ育ってきていると思う。

令和7年度

パピーナ南荻窪保育園

すくわくプログラム

テーマ： かたち

テーマを設定する

具体的なものや身近な事柄を通して生活の中で感じ取ったものを活かす必要があるため、「かたち」をテーマにして様々な形の概念や表現を理解し深めることに期待する。

活動 大きさの比較と形の構成

大きさの違いに気づき、「大きい」「小さい」の言葉の理解を深める

活動スケジュール

4歳児クラス

日にち	令和7年4月11日
時間	30分
参加人数	10人

環境をデザインする

- 準備した物 タングラムパズル、タスクブック

探究活動を実践する

- 活動内容

事物を見て「大きい」「小さい」の比較をする

名前と形を考える

自由な発想で形作りをする

- 子どもたちの様子

大小の靴下を見せて「どこが違うかな？」と問うと「こっちは大きくて、こっちは小さい！」と自信を持って指をさして答える姿があった。タングラムでは、三角の大きさに悩みながらも比べる中で違いに気づき、「家」「太陽」「サメ」「鳥」など、思い思いに想像をふくらませながら形づくりを楽しんでいた。大きさの違いが分からない友達に教える姿もみられた。タングラムの色を青一色にそろえたり、自分の選んだ色を友達に見せたりする姿が見られた。



- 振り返りをふまえた気づき

担任より

どの児も意欲的で、楽しみに参加することが出来ていた。楽しみにするからこそ講師の話や聞き姿勢もよく意欲的に取り組むことが出来ていた。タングラムを進める中で、ワークと同じ配置に置く際は子どもにより理解のさと根気よく繰り返すか、出来ないときらめるかも個人差が大きい。保育者も子どもに合わせた援助を行い自分で出来た経験が増やせるように子どもたちに知らせていきたい。

講師より

形や大きさの違いに注目しながら、友達と比べたり伝え合ったりする中で、少しずつ自信をもって取り組もうとする姿が見られた。色にも関心を示しながら、楽しさの中で学びへの意欲が広がっているように感じた。

令和7年度

パピーナ南荻窪保育園

すくわくプログラム

テーマ： かず

テーマを設定する

数に対する興味関心を育み、基本的な数の概念を理解し、具体的な事物と数に対応させ、数への理解を深めることに期待する。

活動 数唱

数の変化を楽しみながら、数への興味関心を高める

環境をデザインする

●準備した物 タイル

探究活動を実践する

●活動内容

物の数を数えてみる

数のゲームを楽しむ

●子どもたちの様子

「手拍子や指サインを使って数えることができる？」とたずねると、「できるできる」「知ってる！」と嬉しそうに答え、積極的に取り組む姿が見られた。「声を出さずに数えることはできる？」とたずねると、頭を指さして「ここで数えるんだよ」と教えてくれる子もいた。傘が1本描かれた絵を見て「4」と答えた子は、「色が4つあるから」と理由を説明し、色の数を数えて答える子も見られた。カードをバラバラにおいて見せると、「ちがう！」「こうじゃなくて」と言葉や手ぶりで一生懸命伝える姿があった。「並べる」「順番に数える」といった言葉を使いながら、伝え方を工夫する様子も見られた。



●振り返りをふまえた気づき

担任より

始まる前は少し緊張していた様子だったが、元気に挨拶をして始めることができた。今回は数をテーマにみんなで声を揃えて言ったり物の数を数えたりしながら数の理解を深めていった。講師の先生と問いかけをよく聞き、しっかりと答えて取り組むことができていた。褒められることで自信を持ち、意欲的に参加する姿が見られた。

講師より

友達と教え合ったり、周りの様子を見ながら取り組む中で、数への理解だけでなく、伝える力や考える力も育ってきたように感じた。傘の絵を見て色の数を答えるなど、大人の意図とは違う子どもの気づきがあり、子ども同士が影響を受け合いながら、数に対する関心や捉え方が少しずつ広がっている様子が見られた。

活動スケジュール

5歳児クラス

日にち	令和7年4月11日
時間	45分
参加人数	10人

f